

感想

吾が大坂伸銅工組合は他組合に比して種々の困難なる事情の下に資本階級と勇取に戦つて来た住友伸銅所争議は後ほんど壊滅の狀態となり一時は人々より其の存在をうたがはれた。けれども我等の組合奮闘に對する勇猛心とこれによりてあらゆる困難を切りぬき、あらゆる操り、拂つて組合維持と發展のため奮闘努力して来た事によつて今日の力をかり得た。勿論我等は今日の吾が組合を(組合員数に於て)その後式に於て)有力なものだと思ふものではないけれども、小なりと雖も我等の内面に目に見えぬ力があつた。あらゆる困難にうちから得た自信——むしろ確信——と熱があつた。我等の胸にも甲も血は前途に流れてつぎなきやうであらう。とまれ我等の過去に於ける教は苦闘のものだつた。今日我等は冷静に過去の戦跡を顧みず熱液を湧き出さずを賞せらる。今無産階級運動の大極の爲めに同盟組合大阪機械労働組合と合同せんとすべしに當つて(最後の頁につづく)

◎ 現在支部

大開支部

創立 大正十年三月一日  
當時の名稱 第十三支部  
當時の支部長 池井理宗太  
會社名 東洋鐵伸銅株式會社鑪部  
會社所在地 大阪市此花区大開町四丁目  
支部所在地 大阪市西淀川区海老江町八八九吉村方  
會員數 十五名  
現在役員 支部長 吉村捨吉 會計 名塩義一  
圓手支部  
創立 大正十三年五月十四日  
當時の名稱 第三十支部  
當時の役員 支部長 小村 會計 鈴江久雄